

2021年10月4日

報道関係者各位

福岡地所株式会社

アジアのゲートウェイ 福岡にグローバル基準のオフィスビルが誕生 「天神ビジネスセンター」竣工のお知らせ ウィズコロナ、ポストコロナにおける新しいワークスタイルを提案

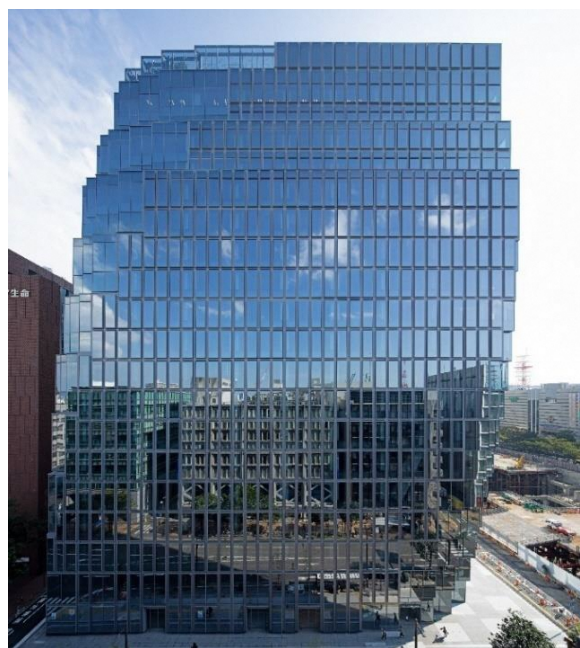
福岡地所株式会社（本社：福岡市博多区住吉 代表取締役：榎本一郎）は、福岡市中央区天神に開発を進めて参りました「天神ビジネスセンター」（以下、本ビル）が9月30日に竣工しましたのでお知らせします。本ビルは福岡市が主導する天神ビッグバン※の「規制緩和第1号」であり、最先端の感染症対策を装備したオフィスビルです。ハイグレードな設備、福岡にふさわしい遊びのあるデザイン、さらには高い利便性を兼ね備えた、新しい時代のワークプレイスが誕生しました。

福岡とアジアをつなぎ、新しい「はたらく」をデザインするランドマーク

本ビルは、福岡市が獲得した航空法高さ制限の緩和をはじめ、市独自の容積率緩和制度を活用するとともに、魅力あるデザイン性に優れたビルとして認定され、それに応じてインセンティブを付与する制度「天神ビッグバンボーナス」を適用しております。

福岡で供給されたオフィスビルの中で従来にない大規模免震構造を採用し、法定の1.5倍の耐震性能を実現しました。また、災害時のライフライン寸断に備え、72時間対応のデュアル燃料ガスタービン発電機を設置し、非常時においてもテナント専有部の電力供給、エレベーターや共用部照明の稼働、トイレの利用を可能としたBCP対応の高機能オフィスビルです。

また、本ビル周辺において、ゆとりある広場や歩行空間を確保するとともに、まちに潤いを与える花や目に映える緑の創出などにも取り組んでおります。西と東のフィンが日射遮蔽効果があり、環境負荷軽減と快適性を高めるデザインになっています。雨水利用、貸室内照度センサー等を採用し、「CASBEE 福岡」においてAランク、「DBJ Green Building 認証」において4つ星を取得しています。



※ 天神ビッグバン

規制緩和などを活用して民間ビルの建替えを促進することで、天神地区に新たな空間と雇用を創出するプロジェクト。国家戦略特区を活用した航空法高さ制限の特例承認を獲得した機を逃すことなく、様々な施策を組み合わせることで、耐震性が高く、ウィズコロナ、ポストコロナにも対応した先進的なビルへの建替えを促進し、より国際競争力が高く、安全安心で、環境にも配慮した魅力的なまちづくりに取り組むもの。

なお、天神ビッグバン開始後、ビッグバンエリア（天神交差点から半径約500m）の現時点での竣工棟数は、天神ビジネスセンターを含め43棟となっている。



報道関係者お問い合わせ

福岡地所株式会社 経営管理部

TEL:092-272-2787 FAX:092-272-5553 URL <https://fukuokajisho.com/>

グローバルに活躍する建築家・デザイナーとの協業

本ビルの建築デザインは重松象平氏（OMA）、インテリアデザインはグエナエル・ニコラ氏（キュリオシティ）が担当。

明治通りと因幡町通りの交差点をピクセル状に削ることでオープンスペースを作り出し、性格の異なる二つの通りをシームレスに繋ぎながら、明治通りの街並みと調和したオリジナリティの高い多様性のある沿道景観を創出しています。

ロビー内はホテルライクな洗練されたインテリアデザインを採用することで、入居する企業の顔としての役割を果たす上質なエントランス空間を演出します。

重松 象平 (OMA)

建築家。国際的建築設計集団 OMA のパートナーおよびニューヨーク事務所代表。1973年福岡県久留米市生まれ。九州大学工学部建築学科卒。主な作品は中国中央電視台（CCTV）新社屋、コーネル大学建築芸術学部新校舎、コーチ表参道フラッグシップストア、ケベック国立美術館新館、マイアミビーチの複合商業施設ファエナ・フォーラムなど。ニューヨーク、マンハッタンのニューミュージアム新館、ロサンゼルスウィルシャー・シナゴーク新館、シリコンヴァレーのFacebook 社新キャンパスマスタープラン、東京の虎ノ門ヒルズステーションタワーなど、世界各地で多岐にわたるプロジェクトが進行中。2013年よりハーバード大学デザイン学部大学院 GSD において客員教授をつとめる。現在、九州大学大学院人間環境学研究院教授・BeCAT センター長をつとめる。



グエナエル・ニコラ (キュリオシティ)

株式会社キュリオシティ代表。

1966年フランス生まれ。1998年キュリオシティ設立。インテリア、プロダクト、グラフィックなどシームレスに活躍。近年は、日本をベースにしながらも MONCLER、VERSACE、DOLCE&GABBANA など国際的なプレスステージブランドの店舗デザインを担当。また銀座シックスの内装デザインも手がけた。



報道関係者お問い合わせ

福岡地所株式会社 経営管理部

TEL:092-272-2787 FAX:092-272-5553 URL <https://fukuokajisho.com/>

多様なワークシーンと、人と人のつながりを創出する新時代に対応したオフィス

オフィスフロアは2階から19階を占め、総貸床面積は39,279.55㎡、基準階貸床面積は2,368.13㎡です。天井高2,800mmの整形・無柱空間は、ワークスタイルにあわせて様々なレイアウトが可能です。

室内へのPM2.5の侵入を抑制する高性能フィルター付き外気取入口や除菌ユニット付きの個別空調システムにより、オフィスワーカーの健康を守ります。

本ビルは地下鉄天神駅と直結し、福岡空港まで約11分、JR 博多駅まで約5分と、国内外のどこへ向けても抜群のアクセス性を誇ります。九州の主要拠点を移転・集約する日本電気株式会社(本社：東京都港区、代表取締役 執行役員社長 兼 CEO：森田隆之)、ホールディングス機能の一部を東京から移転する株式会社ジャパネットホールディングス(本社：長崎県佐世保市、代表取締役社長 兼 CEO：高田旭人)、福岡初進出となる世界的企業ポストン コンサルティング グループ (東京オフィス：東京都中央区、日本共同代表 秋池玲子、内田有希昌) などが入居します。



報道関係者お問い合わせ

福岡地所株式会社 経営管理部

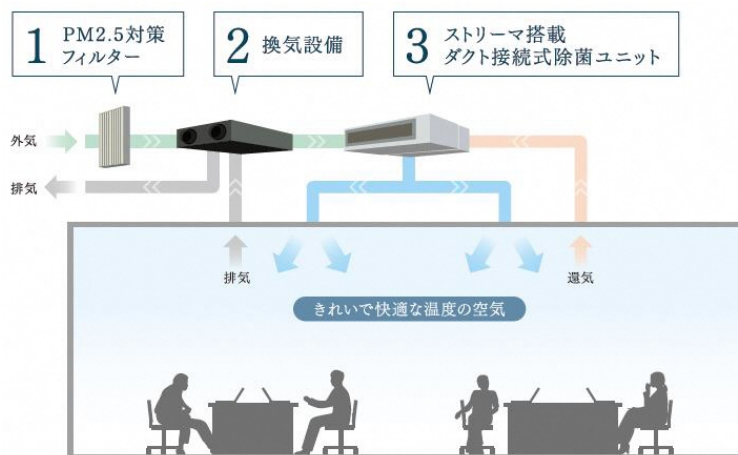
TEL:092-272-2787 FAX:092-272-5553 URL <https://fukuokajisho.com/>

安全安心に集い、快適に働くことのできる最先端感染症対策システム

「換気」「除菌」「非接触」等をキーワードに、ウィズコロナ・ポストコロナに適合した最新の感染症対策を導入しました。

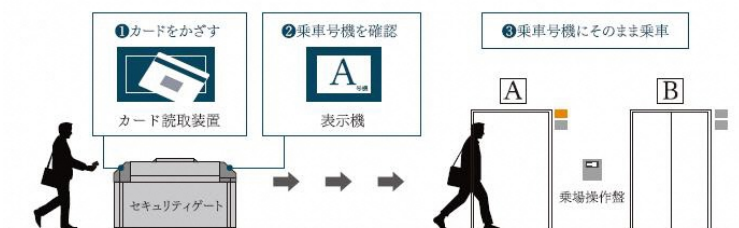
【換気・除菌】

建築基準法の約1.7倍の最大換気量を確保。また、ダイキン工業株式会社独自の空気浄化技術「ストリーマ放電」により細菌やウイルスを含む飛沫・アレルゲンなどの有害物質を捕捉・除去。換気と除菌を同時に行うことにより快適な空気環境を実現します。



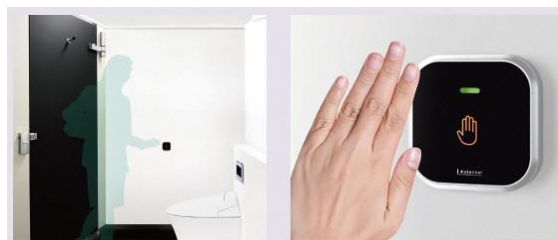
【非接触①】

エレベーター先行予約システムにより、セキュリティカードをかざすだけで最適なエレベーターに誘導。タッチレスで目的階に向かうことが可能です。また、3Dディスプレイの無人受付機の設置や、セキュリティゲート前には非接触検温装置を設置し、非常時には入館制限も実施することができるなど、最新テクノロジーでタッチレス化を推進しています。



【非接触②】

一部のトイレでは、自動開閉のトイレブースを設置。非接触でのドアの開閉及び施錠を導入。



報道関係者お問い合わせ

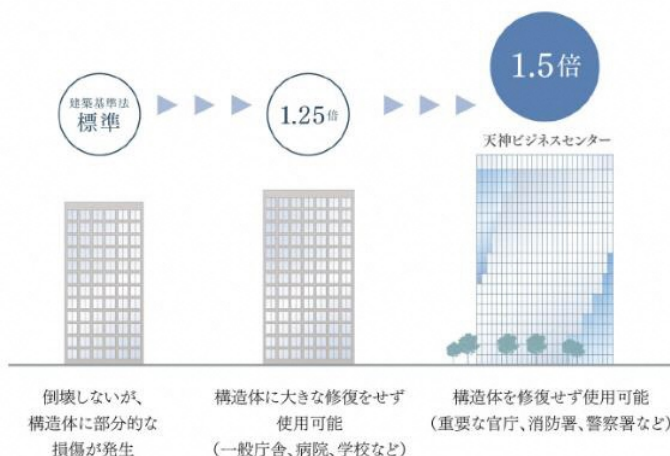
福岡地所株式会社 経営管理部

TEL:092-272-2787 FAX:092-272-5553 URL <https://fukuokajisho.com/>

福岡初・大規模免震構造のオフィスビル

1階床下に免震装置を配置し、新耐震基準の1.5倍の耐震性能を実現しました（日本建築構造技術者協会の分類において、「免震上級」相当以上の耐震性能）。

また、災害時のライフライン寸断に備え、72時間対応のデュアルフェールガスタービン発電機を設置し、BCP対応の高機能オフィスを実現しました。



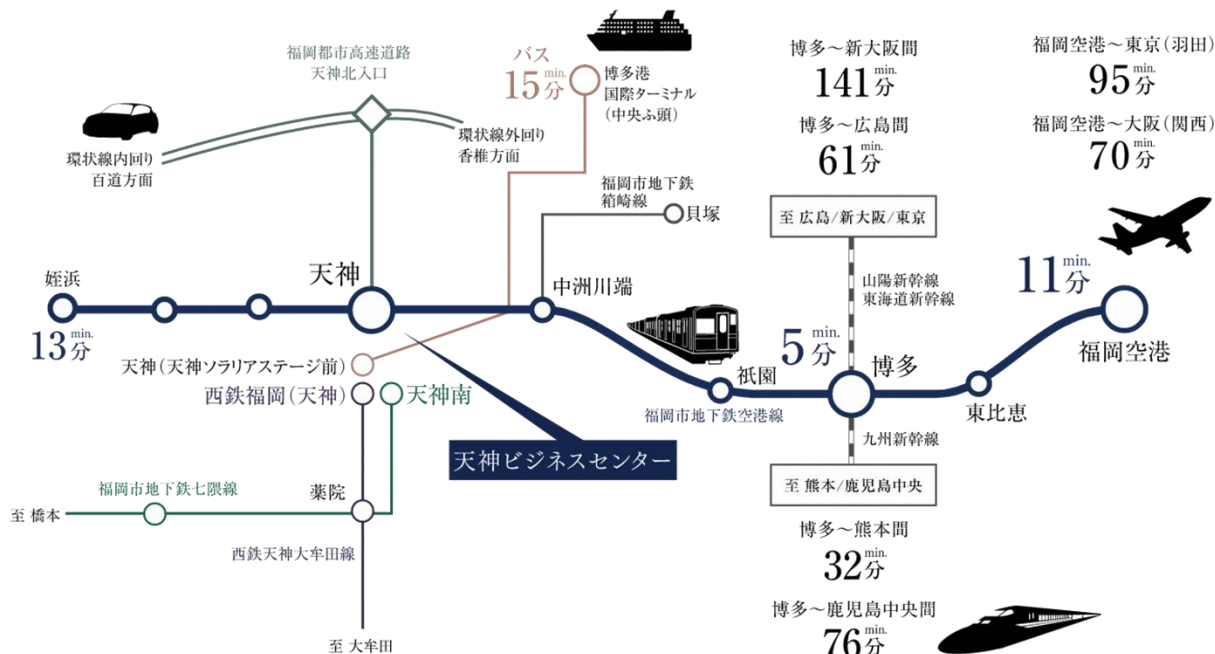
出典：官庁施設の総合耐震・対津波計画基準平成25年度版
大地震（震度6強程度）発生時の被害

国内外へ抜群のアクセス性

地下鉄天神駅と直結し、地上と地下を円滑につなぐアトリウムとバリアフリー動線を整備することで、地下鉄利用者の利便性・回遊性向上を図りました。また、「福岡空港」も地下鉄の沿線にあるため、国内外への素早いアクセスも可能となります。

※2021年10月28日より、地下鉄天神駅13番出入口として利用開始

【交通アクセス図】



※掲載の所要時間は日中平常時のもので、時間帯により異なります。また、乗換・待ち時間は含まれません。

報道関係者お問い合わせ

福岡地所株式会社 経営管理部

TEL:092-272-2787 FAX:092-272-5553 URL <https://fukuokajisho.com/>

1階商業ゾーン、地下2階飲食ゾーン「天神イナチカ」

1階商業ゾーンには、世界的なアウトドアアパレルブランドで知られる「patagonia（パタゴニア）」が出店します。

地下2階には、バラエティ豊かなメニューを取り扱う店舗が並び、飲食ゾーン「天神イナチカ」が誕生します。店舗数は11店で、「因幡町通り」の地下に位置することから、「天神イナチカ」と名付けました。開業は2022年春を予定しています（1階商業ゾーンにも一部飲食店が出店）。



「天神イナチカ」エントランスイメージ



「天神イナチカ」内観イメージ

報道関係者お問い合わせ

福岡地所株式会社 経営管理部

TEL:092-272-2787 FAX:092-272-5553 URL <https://fukuokajisho.com/>

上質な空間を彩るパブリックアート

オフィスエントランスやアトリウムには世界で活躍する現代美術作家によるパブリックアート作品を設置しました。



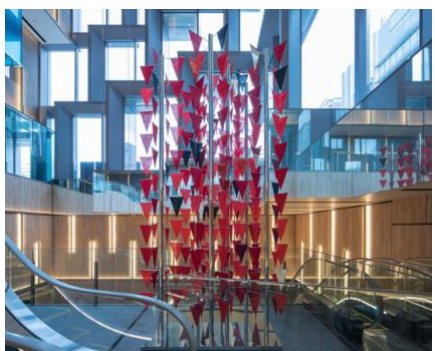
「Light & Color, work in situ」
ダニエル・ビュレン 【フランス】
(2F オフィスエントランス)

本ビルのために制作された作品です。作者は「基本のアイデアは、作品を空間の最上部に置き、その空間とのバランスに基づいて長さや幅を考えた」とコメントしています。スチールの構造、LED、プレキシガラスにより、一連のライトボックスを作り出しました。



「HG6 Alto Relieve」
ダニエル・ビュレン 【フランス】
(2F オフィスエントランス)

高い壁面レリーフのシリーズ作品。交互に配置したストライプ、明るい色、鏡を組み合わせ、空間や鑑賞者と対話するような作品となっています。鏡面は周囲の空間を捉えるだけでなく、捉えられた部分も作品の一部となります。



「The question of the helix in a broken cross composition」
アティナ・イオアヌ 【ギリシャ】
(B1F アナトリウム)

本ビルのために制作された作品です。赤い布地や伝統的な男女の着物を素材として選び、手作業でつくられた幾何学的な三角形で構成されています。ステンレス製の構造体は、絵画のような巧みな素材の構成で透明感や光の反射を利用して螺旋状に展開し、光とともに変化する詩のように対話します。それゆえ、環境や建築と調和した作品となっています。

【アーティストプロフィール】

ダニエル・ビュレン

1938年フランス生まれ。1986年ヴェネチア・ビエンナーレ金獅子賞、2007年高松宮殿下世界文化賞受賞。
2016年パリ・ルイヴィトン財団美術館の全体ジャックが大きな注目を集めた。

アティナ・イオアヌ

1968年ギリシャ生まれ。ローマ、デュッセルドルフ美術アカデミーにて学ぶ。世界各国の美術館で展覧会を開催。

報道関係者お問い合わせ

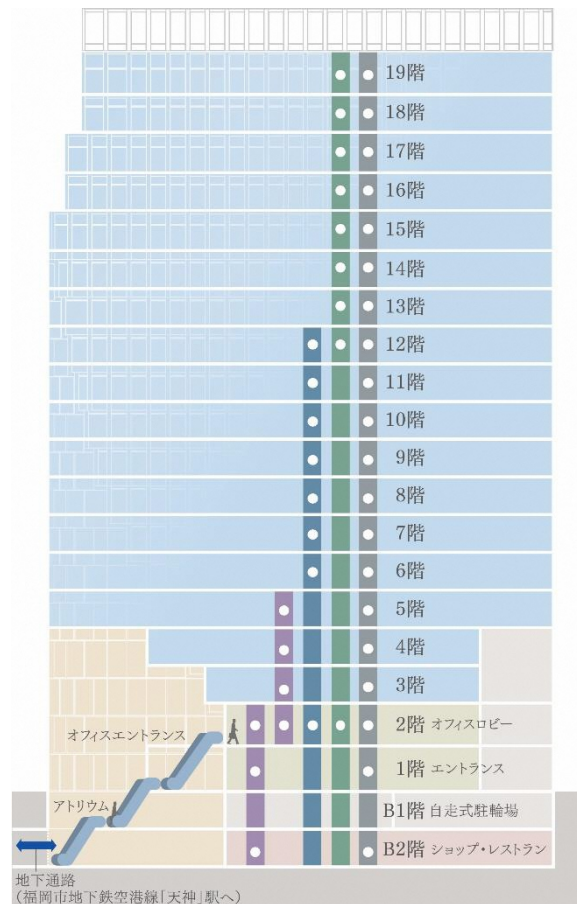
福岡地所株式会社 経営管理部

TEL:092-272-2787 FAX:092-272-5553 URL <https://fukuokajisho.com/>

建物概要

施設名	天神ビジネスセンター
所在地	福岡市中央区天神1丁目10番20号
敷地面積	3,917.18㎡ (約1,185坪)
建築面積	3,234.55㎡ (約978坪)
延床面積	61,100.34㎡ (約18,483坪)
階数	地上19階、塔屋2階、地下2階
用途	事務所、店舗、駐車場等
建物高さ	約89m
構造	S造、一部 RC 造
耐震性能	免震構造
着工	2019年1月
竣工	2021年9月
設計者	基本設計：株式会社日本設計 実施設計・施工：前田建設工業株式会社
建築デザイン	重松 象平/OMA
インテリアデザイン	グエナエル・ニコラ/株式会社キュリオシティ

フロア構成図



報道関係者お問い合わせ

福岡地所株式会社 経営管理部

TEL:092-272-2787 FAX:092-272-5553 URL <https://fukuokajisho.com/>